



同ルートのピストンで気が緩み違う尾根に道迷い。折り返し戻った。

折り返し戻る

梅雨の合間に軽装でサラッとと登る山を選択したつもりでしたが、ピストンで気が緩み分岐で間違い離れた地点の登山口到着。ガーン。復帰は車道？間違った地点まで引き返すか迷ったけど、後者を選択で良い運動になりました。  
(HP参照)

里山での道迷い。茶臼山から戻るルートは北上するだけの一本道に見えるのだが、尾根分岐でわざわざ違う方向に道迷い。西側には住宅地が広がり、この住宅地を見ながら進めば来た道に戻れると思うのだが、「何も考えていない」からこそできる道迷いと言える。

道迷いの多くは、この事例のように「何も考えていない」ことが原因で発生する。地図の「先読み」こそナビゲーションの真髄だ。